

大項目	読むこと
小項目	ひらがなの読み
タイトル (教材名)	ひらがなの絵カード(単語)
目的 身につけてほしい力	ひらがなの絵カードで「ひらがな」の単語の意味を理解する
教材の概要	子どもの興味のある物を中心に表面にイラスト(写真)を描いたり貼ったりし、裏面には表面の名前をひらがなで書いたカードを作成する。
材料 作り方 工夫点など  画像	
教材の使用方法	<p>例：くるまのイラストと文字のカード</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1：まずは文字側を提示し、声を出して読む。 (スムーズに読めない時は、指導者と共に確認しながら読む。)</li> <li>2：裏返して読んだ文字とイラストが同じであれば、子どもはカードをもらう。</li> <li>3：慣れてきたらカードの提示時間を徐々に短くして、すぐに読めるように練習を重ねる。</li> <li>4：文字数を増やしたカードを用意し、1～3を繰り返していく。</li> </ol>
その他	<p>カードに使用するイラスト(写真)は、本人の身近にある物や興味のある物から探し使用する方が、定着しやすい。</p> <p>最初は2文字・3文字の言葉から始めて、少しずつ文字数を増やしていく。</p>